



2014年度前期スケジュール



参加費 無料  
FREE  
事前申し込みは  
不要です。

# サイエンスカフェ & リベラルアーツサロン

会場 せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア  
東北大学 片平キャンパス北門会館 2F エスパス

時刻 18:00-19:45

誰でもその場で飲み物を片手に気軽に参加できるスタイルです。

サイエンスカフェ、リベラルアーツサロンは東北大学が主催する「学問をもっと身近に、もっと楽しくする」講演会です。

参加は無料。年齢制限なし。皆様のご参加をお待ちしています。

## Program

知の  
果実を  
召し上  
がれ

### 第28回 リベラルアーツサロン

「ユートピア社会のメディア、言語空間：  
スターリング統治下のソ連における検閲制度」

2014年4月18日(金)

せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア

寺山 恭輔 教授  
東北アジア研究センター

### 第103回 サイエンスカフェ

「固体のなかでイオンがうごく!?  
～次世代電池のための新材料～」

2014年4月25日(金)

せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア

高村 仁 教授  
工学研究科

### 第104回 サイエンスカフェ

「黒鉱鉱床と、現在の海底で  
できつつある黒鉱もどきの話」

2014年5月30日(金)

せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア

山田 亮一 研究員  
理学研究科(兼)環境科学研究科

### 第105回 サイエンスカフェ

「歯からはじめる全身の健康」

2014年6月20日(金)

せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア

小関 健由 教授  
歯学研究科

### 第29回 リベラルアーツサロン

「言語学者が研究する文法とは」

2014年7月11日(金)

東北大学 片平キャンパス北門会館 2F エスパス

高橋 大厚 教授  
国際文化研究科

### 第106回 サイエンスカフェ

「黄色いアサガオはつくれますか?  
～代謝工学への招待～」

2014年7月25日(金)

せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア

中山 亨 教授  
工学研究科

### 第30回 リベラルアーツサロン

「震災後の教育のシナリオー  
21世紀型コンピテンシーを測る」

2014年8月1日(金)

東北大学 片平キャンパス北門会館 2F エスパス

有本 昌弘 教授  
教育学研究科

### 第107回 サイエンスカフェ

「小さな粒子ニュートリノに秘められた  
大きな宇宙の謎を解く鍵」

2014年8月22日(金)

せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア

井上 邦雄 教授  
ニュートリノ科学研究センター

### 第108回 サイエンスカフェ

「身近な化学物質の子どもへの影響  
～子どもは小さな大人ではない?～」

2014年9月26日(金)

東北大学 片平キャンパス北門会館 2F エスパス

種村 健太郎 准教授  
農学研究科

お問い合わせ 東北大学 総務部 広報課

TEL 022-217-6090 WEB <http://cafe.tohoku.ac.jp/>

東北大学 サイエンスカフェ

※テーマ・講師等については予告なく変更する場合があります。

※開催の様子をカメラ等で撮影し、東北大学において、その写真・映像をホームページ等の広告用に使用する場合がありますのでご了承ください。



# 東北大学 2014年度 前期スケジュール

Schedule for the first semester of 2014



第28回 リベラルアーツサロン 4/18 Fri

## 「ユートピア社会のメディア、 言語空間:スターリン統治下のソ連における検閲制度」

東北アジア研究センター 寺山 恭輔 教授

「世界史上初の社会主義革命によるユートピア社会」ソ連は国内で厳しい言論統制を行っていました。とくにスターリン時代の検閲制度について新たな史料を紹介し、権力とメディアの関係について考察したいと思います。



第103回 サイエンスカフェ 4/25 Fri

### 「固体のなかでイオンがうごく!?~次世代電池のための新材料~」

工学研究科 高村 仁 教授

身の回りでは色々な電池が使われています。電池にはイオンが流れる電解質という材料が必要ですが、実はH+, Li+, Ag+などのイオンは液体だけでなく固体でも自由に動き回れるのです。その不思議な固体「イオン伝導体」の仕組みや次世代電池への応用について一緒に考えてみましょう。



第105回 サイエンスカフェ 6/20 Fri

### 「歯からはじめる全身の健康」

歯学研究科 小関 健由 教授

みなさんの口には、沢山の身体の不思議と身体を守る仕組みが観察されます。今回は、口を材料にして、むし歯や歯肉炎が起きるメカニズムとむし歯から身体を守る仕組みを実験して、全身の健康を考えながら身体の理解を深めます。



第106回 サイエンスカフェ 7/25 Fri

### 「黄色いアサガオはつくれますか?~代謝工学への招待~」

工学研究科 中山 亨 教授

生命現象は体内でおこる無数の化学反応の集大成として発現したもので、そこには「酵素」というものが密接に関わります。講演では花色発現に関わる酵素を例に取り上げ、細胞内の化学反応の流れを人為的にコントロールする「代謝工学」という方法によって新しい花色をつくる試みについてお話しします。



第107回 サイエンスカフェ 8/22 Fri

### 「小さな粒子ニュートリノに秘められた 大きな宇宙の謎を解く鍵」

ニュートリノ科学研究センター 井上 邦雄 教授

宇宙に満ちるニュートリノは、巨大天体すらすり抜けます。この性質を利用して地球内部の透視が可能になりました。一方、電気を帯びていないニュートリノの特異な性質が、「反物質が無い宇宙」という宇宙・素粒子の大きな謎を説明すると期待されています。



サイエンスが  
もっと楽しくなるティータイム

科学者が、科学に関心のある方々と、コーヒーカップを片手にサイエンスについて気軽に話し合い、サイエンスの楽しさを知ってもらう場です。

知  
果  
実  
を  
召  
上  
が  
れ

第108回 サイエンスカフェ 9/26 Fri

### 「身边な化学物質の子どもへの影響~子どもは小さな大人ではない?~」

農学研究科 種村 健太郎 准教授

私たちの身近に存在する化学物質である農薬(殺虫剤)は、衛生害虫から私達を守ってくれたり、農業害虫や食品害虫から、私たちの食べ物を守ってくれるものですが、胎児や子どもへの影響については不明なことが多く、その安全性について再検討する必要があるのではないかという意見もあります。そこで、こうした化学物質の子どもへの影響について動物モデルを用いて検証し、子どもへの安全性について考えてみたいと思います。



文系らしく  
会話を楽しむサロン

文系の幅広い分野の中から、身边なテーマ・知識欲をかき立てるテーマを取り上げ、お茶を飲みながら会話を興じるサロンの雰囲気で話し合う場です。

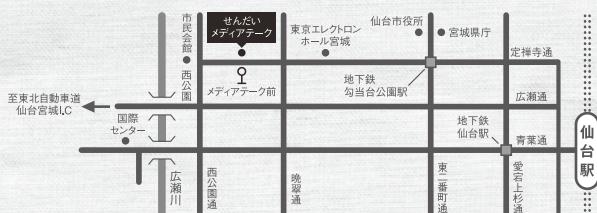
会場の  
ご案内  
Access



[会場] センダイメディアテーク 1F オープンスクエア

〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町2-1 Tel.022-713-3171

**交通アクセス**  
地下鉄：仙台駅から泉中央行きで3分、勾当台公園駅下車。  
「公園2」出口から徒歩6分(約450メートル)。  
バス：仙台市営バス 仙台駅前-29番(荘内銀行前)のりばから「定禅寺通市役所前経由 交通局大学病院」行き(系統番号J410)で約10分、メディアテーク前下車。



[会場] 東北大大学 片平キャンパス北門会館 2F エスパス

〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平二丁目1-1 Tel.022-217-6090

**交通アクセス**  
バス：仙台市営バス 仙台駅前 9番のりばから「宮教大・青葉通行青葉通経由動物公園循環」で約5分、青葉通一番町下車のち徒歩10分。  
10番のりばから「靈屋橋・動物公園経由銀ヶ丘三丁目」か「靈屋橋・動物公園・赤病院経由八木山南団地行」で約10分、東北大正門前下車。

